

古河歴史見聞録

殿！

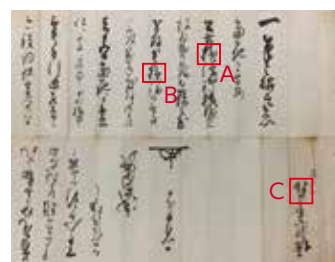
書状の作法は難しゅうござる!?

先日、本棚を掃除していたら、手紙のマナー本が出てきました。時候の挨拶・敬語の使い方など、誰もが一度は悩んだと思います。そういえば、最近は便箋にちよつと良いペンで、緊張しつつ手紙を書くことないなあ…。

拙者、腹痛治ったげやない！

写真は信濃国須坂(長野県須坂市)藩主堀肥前守直輝に宛てた播磨国赤穂(兵庫県赤穂市)藩主浅野内匠頭長直の書状です。

「ん？ 赤穂の浅野内匠頭！」にピンときたら、忠臣蔵のファンですね。残念ながら、同じ内匠頭でも「殿中でござる」の長矩ではありません。目下(目付)の下の署



▲浅野長直書状(丸山家文書)
※ 囲み線・英文字は筆者による。

名)に小さく「長直」と記されており、祖父の長直です。ちなみに、忠臣蔵に関しては、古河も赤穂浪士四十七士のひとり吉田忠左衛門兼亮の娘の墓が永仙院跡(桜町)に現存するという縁があります。

内容は「拙者長直、参勤交代の途中、腹痛をおこし江戸へ到着しても屋敷療養しました。今回快方したので、公方様(4代将軍家綱)への江戸参府の拝調を無事済ませました」との近況報告です。

不思議な!? かたちの折紙

ところで、この書状、不思議な形ではありませんか? 「下半分の文章が逆さま!」これは折紙と呼ばれる料紙を中央で横半折して用いる様式で、一枚をそのまま広げて使う「堅紙」の略式として武家社会で発達しました。本文は常に折り目を下にして書き、いったいになると折り目を下にしたままひっくり返して続けるので、広げると、まるで「鯨の開きの干物!」みたいな形になります。

す。展示などでは全文を見せるため料紙を広げますが、本来は横半折です。

古文書の礼法は複雑だあ!

ここからは、話題を古文書のマナーに転換。古文書には書札礼と呼ばれる複雑で厳格な礼法があります。料紙の種類・大きさ・形状、本文の書体、自筆・右筆書、署判(花押・印判)、宛所(宛名)の敬称(様付・殿付)の使い分けなど、ほかにも多く定められています。

例えば、宛所の敬意は様付が殿付よりも高く、さらに敬意の高下を細分化するため、「様」・「殿」の字はいくつかの字形(くずし方)に書き分けられました。

この書状のなかで「様」の字は「公方様」(A)、「貴様」(B)、宛所の「堀肥前守様」(C)の3回出てきます。「公方様」は將軍家綱のこと、「貴様」と「堀肥前守様」は同一人物を指し、受取者の堀直輝のことです。

さらにそれぞれ「様」の字形に注目すると、「公方様」(A)



▲A「公方様」の様



▲B「貴様」の様



▲C「宛所」の様

の「様」は美様と呼ばれ、旁が「美」の草体に似たくずし方で、ランクは「上」の敬意を表す厚札の字形です。

一方、「貴様」(B)と宛所(C)の「様」は平様と呼ばれ美様より薄札を表します。さらにくずし方でランクが「中ノ上」・「下ノ下」と幅広く分けられ、(B)・(C)は「中」ランクの字形です。

以上のことは、書状の差出者の長直と受取者の直輝がほぼ同格、公方様が上位者ということを表しています。このように、敬称の字形には厳格な厚札・薄札のルールがあり、それを知ることにより登場人物の身分関係がわかります。

三和資料館学芸員 白石謙次

【一般書/随筆】

「群れない」生き方

曾野綾子 著

家族を看取り、老いを受け止めながら、ひとり暮らしを楽しむにはどうすればいいのか。生涯、魂の自由人であるには。著者の生き方の根幹である「群れない」という美学を軸に、豊かな老後のあり方を綴ったエッセイ集。

出版社…河出書房新社

【絵本】

ぼくたちのきせき

中川ひろたか 作

広い宇宙の中の、地球という星の、この国で、ぼくたちは出会った。同じ時代に生まれ、同じ頃に歩き出し、しゃべり始め、同じ園で出会った子どもたち。偶然の出会いという奇跡と、そんな奇跡への感謝を描いた絵本。

出版社…鈴木出版

図書館の本棚から

【一般書/小説】

まむし三代記

木下昌輝 著

まむしと呼ばれた斎藤道三の、日ノ本すら破壊する最終兵器「国滅ばし」とは? その核心に行き着いた三代目義龍が下した驚愕の決断とは? 従来の戦国史を根底から覆す長編時代小説。

出版社…朝日新聞出版

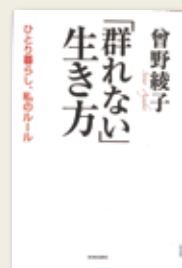
【児童書】

かいくんとセラピー犬バディ

井上こみち 文

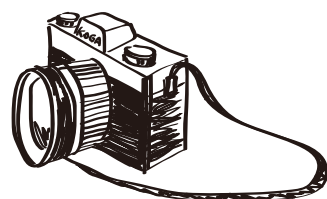
犬のバディとペアで施設や病院を訪問するセラピーボランティア活動が続いている、小学校4年生の太田海翔くん。保護犬のバディがセラピー犬になるまでやアニマルセラピーにも触れながら、海翔くんとボランティアの活動を追う。

出版社…国土社



古河図書館

古河今昔物語 Time Travel Photograph



令和2年



昭和40年代



提供: 古河歴史博物館

2丁目通り古河銀座商店会の一角に、当時としては珍しい6店の共同店舗が新築され、客用の歩道も整備されました。これにより、買い物客の安全性と利便性が確保されました。

【募集】このコーナーに掲載する昔の総和地区の写真を探しています。お持ちの人は☎シティプロモーション課(Tel92-3111)までご連絡ください。